

成人向け



# 三 眼 娘 の 晩 餐





# 三銃の晩餐





■井口たかじんです

今回はもう14年前に出した館林本の  
リファイン本です

今年はときメモ20周年という事で  
僕の中の恋愛ゲームキャラで殿堂入りの  
館林見晴で記念としたいなあ  
と引っ張り出した訳です

実はときメモプレイしたのは  
サターン版の段階

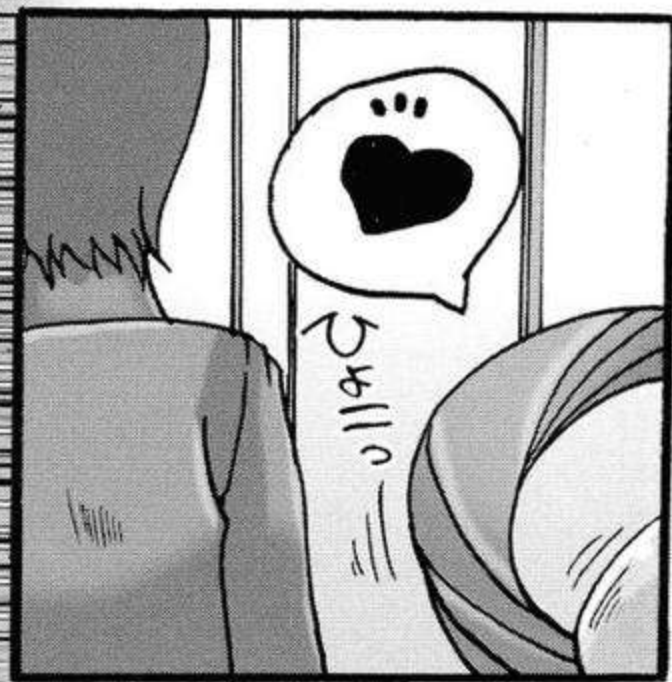
既にPCエンジンやPSで  
ムーブメントを確立されはじめて  
コミケスタッフの先輩や  
色々な方にも勧められたんですが  
ハードを持ってない等の理由で  
サターン版でのプレイとなりました

さすがに勧められただけの事はあって  
すぐにハマりました

何しろゲームとしてよく出来て  
恋愛要素より達成感が先に来ましたが  
館林さんの登場でその感情が一気に傾きましたかね

その結果がこんな本なんてどういう  
了見かと思われるでしょうが





ハハッ...  
もういいよ...

フフ...また  
ぶつかっ  
ちやったねっ



あ...  
ごめんなさいっ  
あ...  
また君かあ...



あはっ  
じゃあ今度から  
遠慮なく  
ぶつかるから  
ね

もう何度でも  
ぶつかって  
くれよ...



僕の  
公人君に...



僕の...



オイ公人  
何だよ  
あの娘は...

館林

見晴

いやー  
俺にも...





わな

わな

許さない...

ギョウ

僕のこの...  
張り裂けそうな  
想いを...





怒りに換えて  
その身に刻み  
つけてやる…



ようこそ…  
館林見晴君…  
こうしてお会いするのは  
初めてだね…

い…嫌っ…!

そう…  
言うなれば今の君は  
さしずめ籠の中の虜…

そして君は  
これから…

罰を受けて  
貰う…

ど…  
ど…  
…どうして…?

私…  
何か悪いこと  
したの…?

…助けて

抵抗する事も…  
逃げ出す事も  
出来ない…

な…何…?  
何なの…?

とはいえ…  
今の君は僕の事や  
何が起こってるのさえ  
判らないだろうが…



フフ…  
怯えて  
いるのかい…?

そうだね…  
これから先は…  
君の想像を絶する  
責め苦が待って  
いるからね

んっ!

んっ!

がじ

ドゥン

この  
小さな体で…

むん

い…  
い…

お願い…  
助けて…

アッ

それに  
耐えられるか…

どんな風に  
汚され…  
壊れていくのか…

こ…  
恐いよお…

!!!

だれか…  
誰か…

ああ…  
僕は楽しみだよ…

なに…  
時間は  
たつぷりあるさ

た…  
た…

存分に  
可愛がってあげるから  
せいぜいもがき苦しんで  
おくれよ…

ビク

ビク

助けて

ガール

ガール



お待たせしたわね…  
さあ…  
始めましょう…  
覚悟は  
いいわね？

ごめ…

ごめ…

キツッ

まあ…アナタは  
今自分が  
どうなってるか  
わからない  
でしょうけど…

まずは…  
この味を  
堪能して  
もらおうわよ…

！ひっ

！  
そおれっ

うふふ…  
この時をどんなに  
待ち焦がれていたか  
………



そらっつ!  
そらっつ!

ひゃあっ  
!

そらっつ!  
泣け!

痛っ!

ビュッ

どうかしらっ?  
鞭の味はっ!

ひぎいっ!  
いたいっ!

痛いっ!  
いたいよお!

喚けっ!  
メスブタ!

いやあっ!  
痛いっ!

バグッ

ひぎっ  
!

そら  
そらっつ!

ひゃあっ  
!

オラあ!  
喰らえっ!

お願いっ!  
やめてえっ!

パンッ

パンッ



鞭の味は  
いかがだったかしら...?  
アナタの鳴き声が  
いっぱい聞けて  
私...嬉しいわっ

さあ...  
休んでる  
暇は無いわよ...

こんなのまだ  
挨拶がわり...  
まだまだいっぱい  
鳴き声を聞かせて  
ちょうだい...











やああんっ!!  
何するのっ!!

あがあああっ!!  
止めてっ!!  
止めてっ!!  
止めてえっ!!

いやっ!!  
汚いっ!!

パッパッ  
びびび



あうっ!!  
ひぎやあっ!!



きやっ!!

やだっ!!  
なにっ!!

ひぎやあっ!!  
死んじやう  
よおっ!!



くっ...  
なんて事を...  
この娘...

ふぎけた  
真似をお...

こ...  
小癪な...

ぎっ!!



オシッコ  
漏らすなんてっ!!

な...なにっ  
この娘っ!!



んぎやああああっ!!  
もうダメえっ...しぬう

おごっ!!  
んごっ!!

ガガ  
ガガ

ガガ  
ガガ





このメス豚があ！  
何して  
くれるのよっ！

あっ！  
痛っ！

きゃあっ！



メスブタ如きが  
随分と舐めたマネ  
してくれたわねっ！

この身の程  
知らずがあ！  
許さないわっ！

ひぎやあっ！  
いたいっ！

ごめんなさいっ！  
ごめんなさい！  
ごめんなさいっ！



ひっ！

あっ！  
はっ！



私の  
美しい顔に  
小便ひっかけて  
くれるなんて…

まだ躰が  
足りなかつた  
かしらあ…  
ああ？！



はあ…はあ…  
どう…?  
こ…これで少しは  
懲りたかしら…

ひい…  
お許し…

お許し下さう…

許して…  
痛い…

もうやだ  
よおお…

や…やだっ…!!  
やだやだっ!  
そんなトコ…ダメっ!  
見ないでえ!  
は…恥ずかしいよお!

フフ…  
尻を真っ赤に腫らして  
なんて無様な姿…  
おしりの穴まで丸見え  
じゃない…

何をいまさら  
恥ずかしくて…  
ふふ…カワイイ  
オシりの穴  
じゃない…

あつ!ダメっ!  
いま…そこ…ダメ…  
ダメなの…ダメえ…

あひやあつ!  
出ちやっつたつ!

**飛**





なに…なに…？  
なんて事…？  
この娘…？

わな

わな

こ…この私に…  
私の顔に…  
オナラを…？

やダあ！  
止まらないっ！

お…  
オナラ…  
止まらないのお！

恥ずかしい！  
聞かないでっ！  
嗅がないでえっ！



んふ…  
入った…

フフ…  
ドンドン  
いくわよ…

オリ

やだっ！お尻っ！  
お尻があーっ！



ただ…  
豚のなつてない  
この尻穴をね…

ぐ

やだっ！  
なにっ！  
？！

ひっ！  
そんなトコ…  
やめてえっ！



フフフ…  
入るわよ…  
入るわよお…

ぐん

いやあーっ！  
お…おしり…  
入ってくるう  
！！



一度ならず  
二度までも…  
この期に及んで  
まだ抵抗する  
なんて…

お許し下さい！  
許して下さいっ！



そう…？  
そんなにお仕置きが  
欲しいみたいね…

いやあっ！許してっ！  
痛いのがあっ！



安心なさい…  
痛くはないから  
…

ぐん

な…なに…？  
いやあっ！



フフフ…  
これで最後…  
まさか全部入るなんて  
思わなかったわ…

わ…  
わたしの…

お…  
おしり…

ひく

く…  
く…

…  
苦…

とんでもない  
ケツ穴だわ…  
初めてじゃ  
ないのかしら…

やだ…  
お…お…  
おしり…

か  
か

き…  
きもちわるい  
よお…

ひく  
ぶ

さあて…ここから  
どうなると思う…?  
コレで  
終わりじゃない事は  
わかるでしょ…

キ…

あぐう!

その締まりのない  
オシリの穴に…  
極上のお仕置きよ  
……





それっ！

カッ！

ひっ！

ダッ！

はひっ！  
ひぎっ！



ハッ！

ハッ！

さーて…  
どこまで  
耐えられる  
かしら…？

ひぎっ！



あうっ！

フフフ…  
このビーズはね…  
空気を注入して  
さらに膨らませる  
事も出来る  
スグレモノなの

おうっ！

ヒッ！

どう…尻の中で  
ドンドン大きく  
膨らんでるでしょ…



ひっ！

ポッ！

ひっ！

ひがあー！奥でっ！



いいわ…  
今までで一番の  
悶え様…

アナタ…  
コレが一番  
堪える様ね

膨らむっ！  
弾けるっ！

ガッ！

ガッ！

やめてえええ…  
お尻…壊れるう…  
お願い…お願い…



さあ…  
もうそろそろ  
限界かしら…?

フフ…実にブザマ…  
見事までの  
ボテ腹ね…  
まさしく  
メス豚だわ…

ひい…  
ぐあああ…

ビクッ

ふひっ!

!

フキッ

フキッ

おげええ!

ガ

ガ

おこっ!  
んげっ!

随分と  
苦しう…  
それじゃあ…  
せめてもの  
慈悲を  
あげるわ…

はい  
はい

あらあら…  
随分と汚れてるわね…  
オナラが臭い訳だわ…

フン

フン

でもね…  
このまま抜いたら  
どうなるかしら…?  
うふふ…

ひっ! 待つて!  
そのまま抜いちや  
やだあつ!

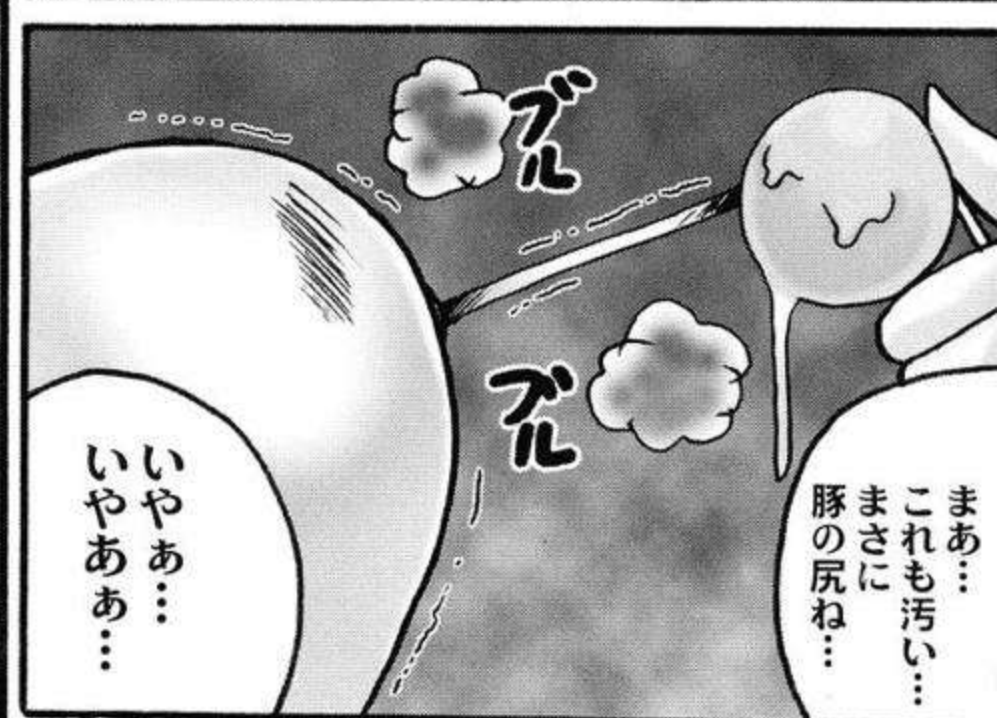
フフフ…  
抜けるわ…  
抜いちやう  
わよお…

いやあ!  
らめえ!

ほ…  
ほおおお…

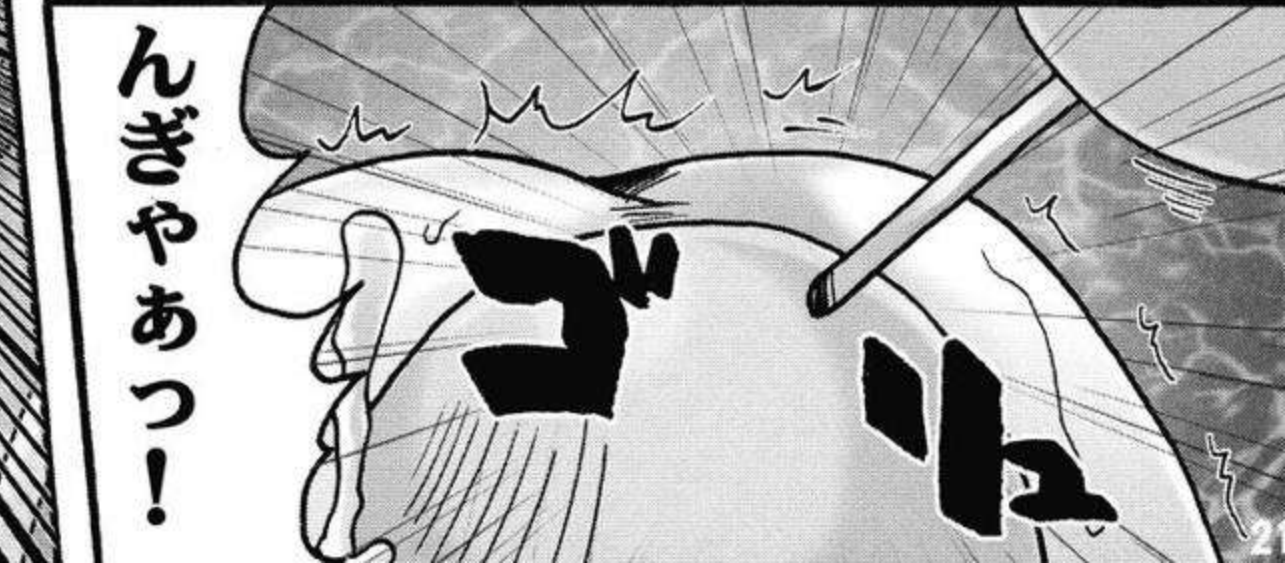
やだあ! 見ないでっ!  
見ないでええええええつ…





ふふ...奥の方から  
大きいのが残ってるから  
どんどん辛くなって  
いくわよ...

まだ3個出たところよ...  
あとのくらい  
残ってるか...  
わかるかしら...?





それっ！  
ファイニッシュ  
よっ！

あっ！

おっ！

ビクッ

オカ

フ

あひやあああ  
あああああっ！

はひひ  
ひい...

おしり...  
出ちやった...

ビクッ

ブルブル

ガク

ど...  
どうして

フフ...これは  
想像以上ね...  
このあとも  
色々遊び甲斐が  
ありそうだわ...

これが全部  
入っていたなんて...  
立派なアナルだわ...  
すごいわ...  
よく耐えたわね...

ど...  
どうして  
なのお...?

プー

ヒク

ヒク

ガク



ねえ…  
なぜ…?

だ

だ

なんでこんな  
ひどい事  
するの…?

そうね…  
アナタは普通に  
学園生活を送り  
無自覚に  
青春を謳歌してた…

私…  
何も…

何も悪いこと  
してないの…  
…



も…



それが  
私の想いを踏みにじり！  
私の怒りを買ったの！

だけどその中で  
アナタは禁断の領域に  
足を踏み入れてたのよ！

貴女にこの罪…  
償ってもらわよ！



フフ…どうかしら…？  
貴女に用意したそのドレス…  
ドレスと呼ぶには  
窮屈かも知れないわね…

でも…  
今から貴女が舞うダンスに  
ピッタリのドレスに  
なると思うわ  
うふふ…

はほ…

はひ…

はふ…

そのダンスで  
せいぜい私を  
楽しませて…

この私の気持ち  
が晴れるまで…  
エンドレスダンスを  
舞って頂戴…

あなたの命と  
共にね…

ああ…

はあ…





■そんな訳で  
まだまだ続きます

最初はガッカリな出来だった  
以前の本のデジタルリマスター的な  
リメイクとして出すつもりでしたが  
思いの外に手を加えたくなりまして  
アレもコレも詰め込もうかと思ったら  
ついにコンテのキャパオーバーを  
招いてしまって  
今回はここまでとなってしまいました

1本ネタを続き物にするのは  
うさださんで懲りたハズなんですが  
相変わらずの進歩のなさが  
この有様という訳です

とにかくは今のテンションを維持して  
早めに続きを繋げたいと思います

お付き合いいただければ幸いです





# 最後の晚餐

発行元：山 櫻  
著者：井口 たかじん  
印刷：(株)共信印刷 様  
URL：[www.sakura.zaq.jp/takajin/](http://www.sakura.zaq.jp/takajin/)  
E-mail：[dkbtd806@kyoto.ne.jp](mailto:dkbtd806@kyoto.ne.jp)  
発行日 平成 26年 12月 30日 発行





なんぐー...「ムムム」  
ひどい事  
するの...??

わたし...  
何も悪い  
しなくていいの...  
...

